

医療費適正化にむけた取組の現状

1 データヘルス計画の策定について

(1) データヘルス計画策定状況

	市町村数
策定済み	14 市町村 (このうち、H29 年度で第 1 期計画が終了し、第 2 期計画策定に向け検討している市町村：9 市町村)
今年度策定中の市町村	5 市町村

(2) データヘルス計画に基づき実施する主な保健事業

- 特定健診未受診者対策 (受診率向上)
- 特定保健指導実施率向上対策
- 重症化予防対策 など

＝参考＝

保険者は、健康・医療情報を活用して PDCA サイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るため、保健事業の実施計画 (データヘルス計画) を策定し、保健事業の実施及び評価を行うこととすること

(H26. 3. 31 厚生労働省保険局長「国民健康保険法に基づく保健事業の実施等に関する指針の一部改正について」)

2 特定健診・保健指導実施率向上に向けた対応

(1) 特定健診受診率の向上

- 今年度は、市町村保健師等研修会 (主催：国保連合会) において、好事例を紹介し、市町村間での情報共有を検討
- 受診勧奨用リーフレットの作成 (島根県保険者協議会：H21～)
- 特定健康診査実施ガイドの作成 (島根県保険者協議会：H22～)

(2) 特定保健指導実施率向上

- 特定保健指導技術研修会 (主催：島根県保険者協議会、H20～) の実施

＝今年度の状況＝

講演「これからの特定保健指導」

実技講習「ソーシャルマーケティングを特定健診・保健指導に活用する」

3 糖尿病の重症化予防への取組

(1) 島根県における新規透析導入者の状況 (全年齢)

- 糖尿病性腎症による新規透析導入者の割合 (2015 年島根県) 40.5%

(出典：日本透析医学会統計調査委員会「図説 わが国の慢性透析療法の現況」HP)

(2) 糖尿病性腎症重症化予防に取り組む市町村数

- 保険者努力支援制度の全基準を満たしている市町村：9 市町村

＝達成基準＝

- ①対象者の抽出基準が明確 ②かかりつけ医と連携した取組 ③保健指導を実施する場合は専門職が取組に関与 ④事業評価を実施 ⑤糖尿病対策推進会議等との連携

(3) 主な取組内容

- 糖尿病が重症化するリスクの高い者 (未受診者・治療中断者等) への受診勧奨
- 糖尿病性腎症で通院中の者等への保健指導 (個別面談・訪問、集団指導等)